

前半：13：30～14：20「ライフサイクルゲーム&講義」



### 【ねらい】

- 1、手先を動かし楽しみながら、人生に起こりうる様々なリスクや、自身の選択がのちの人生にどのように影響してくるかを疑似体験する。
- 2、クイズの途中で消費者として必要な知識を学ぶ。

### 【ライフサイクルゲームの概要】

- ・すごろく形式。シニア版（65歳以上）を使用。

スタート！

- ・「60代の年金・給料」を受け取る。

選択肢：定年退職後（働かない or 働いて給料をもらう）

開始金額：200万円～1,500万円

\*ただし、株を購入する場合は300万円支払う。

\*賃貸住宅の場合、5年分として500万円支払う。



ここでさっそく決断です。  
選択肢の組み合わせによって開始金額が  
変わってきます。

# 教材を使ったようすをご紹介します♪



皆さん姿勢もよく、楽しそうに活動。

お互いが止まったマス目に関心を持ち合い、思わず身を乗り出してしまう場面もしばしば。

初対面でも良いコミュニケーションが生まれていました♪

サポートもバッチリ！  
ゲーム上でポイントだった箇所は後に続く講義でシェアしていただきます。

始めの決断がどのように手持ち資金に影響してくるのか、一喜一憂で疑似体験！



サイコロを振って、コマを進める。  
そしてカードやマネーの授受など、手先を動かします。

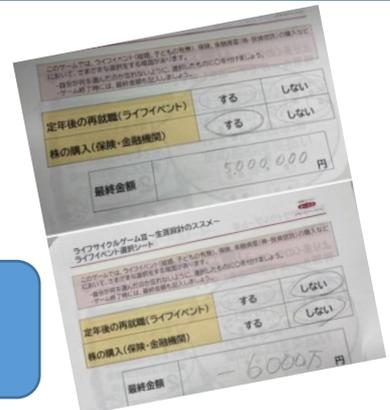


細かなルールを覚えながらゲームを進めるのも良い脳トレ★

カードに書かれた問題は声に出して読み上げ、本人以外の参加者も一緒に考えることができます。



結果-6,000万円～+2,000万円まで様々でした。



## 教材：ライフサイクルゲーム（内容は簡略化、一部変更しています。）

### 【ボーナスチャンスカードについて】

- ・カードの表に書かれたクイズに正解すると 300 万円から 1,000 万円もらえます。
- ・クイズの内容は、SNS、消費生活、投資、相続、事故や災害にまつわるもの、環境問題、クレジットカード、保険・年金、健康問題など多岐に渡ります。

例) 人生の3大費用は～、5大栄養素とは～、相続すると借金まで引き継ぐか、スマートフォンで写真をアップしただけでも自宅等の個人情報が出てしまうことがあるか、iDeCo の運用で発生した利益に税金はかかるか、通信販売はクーリングオフができるか、など。

◆これらの知識を正しく身に付けておくことによりトラブルに巻き込まれることが減り、安全に、またより良い生活を送れるようになって感じました。

皆さんさすがに正答率は高かったですが、曖昧になっていた知識もこの場でしっかりと確認できたように思います。

### 【相談カードについて】

・「自力で対応」「弁護士に相談」「消費生活センターに相談」の3種類があり、それぞれを引いたときに、「解決できた・できなかった」の二通りがあり、「被害額を（全額・半額）支払う、払わなくてよい」の指示があります。ここでも、何か起こったときにどうすれば良いか、心の準備になったり、被害は未然に防げるようにしたほうが良い、など再確認できたと思います。

### 【すぐろくのマス目の中の出来事の例】

・振り込め詐欺に遭った、骨折して入院した、通信販売で予想外の金額を支払ってしまった、などといった被害について考えさせられるマス目もあれば、お祝い金をもらった、趣味の掛け軸が売れてお金が入った、といった、得られる可能性のあるものにも目を向けられるマス目もあり、資金面においてプラスマイナスの両面から考えられるようになっています。

また、退職後も、シルバー人材センターで働いたり、海外旅行に行く、習い事をしたりする等の人生を豊かにするイベントのマス目では、それらの活動ができるように健康への意識を高めたい気持ちにさせるような効果もあったのではないかと思います。

また、退職後も、シルバー人材センターで働いたり、海外旅行に行く、習い事をしたりする等の人生を豊かにするイベントのマス目では、それらの活動ができるように健康への意識を高めたい気持ちにさせるような効果もあったのではないかと思います。



◆お金のことを言われたら  
詐欺の可能性を疑うこと！

◆個人情報は  
一部でも伝えない！

特殊詐欺に関する  
香川県警察からの資料も  
いただきました。

## 後半：14：30～15：30「相続について」

【配布資料】冊子『これからの時代に お役に立つ 相続のはなし』、相続チェックシート

◆「わける」「はらう」「へらす」の3つのポイントから検討することを教わりました。(以下、概要です。)

【わける】《円満に相続財産を分割できるように》

キーワード：「争族（そうぞく）」・・・親族間の遺産分割の争い。

- ・遺産相続 5,000 万円以下の争いが約 77 %。一般的な家庭でも発生しうる問題。
- ・遺産の 4 割は不動産が占める。換金・分割が難しいためトラブルの原因になりやすい。
- ・「争族」になりやすいケース

- 1、親も子もいない
- 2、再婚したが、先妻との間の子がいる
- 3、長男夫婦と同居し、介護してもらっている
- 4、子の生活水準に差がある

→「争族」を発生させないために「遺言」を残す：公正証書遺言と自筆証書遺言の比較

→生命保険の活用でスムーズに相続する

(保険金は受取人固有の財産。遺産分割協議の対象外。残したい人に保険金を残すことができる。)

(資産よりも借金が多く、相続を放棄した場合であっても、受取人に指定されていれば保険金は受け取ることができる。)

(遺留分侵害額請求に対応する資金に活用できる)

などのメリット。

- ・相続開始から相続税の申告までのスケジュールについて

【はらう】《相続税を納税できること》

- ・法定相続人の数を確認（相続チェックシートに書き込み。）
- ・相続税はどのくらいかかるのか。
- 課税遺産総額を算出⇒相続税の総額を算出⇒各相続人が実際に負担する相続税額を算出
- ・相続税の負担が重くなる時とは。
- ・相続税は、原則 10 か月以内に「現金で」納める必要がある。
- ・相続の対象となる「プラスの財産」と「マイナスの財産」。
- ・相続が発生したときの、生命保険のメリット。

【へらす】《生前に相続財産を減らし、税負担を軽くすることができる》

- ・相続税の対象とならない財産とは。
- ・保険金の非課税枠（相続税法第 12 条）活用による相続税の軽減、という選択肢。
- ・相続対策に有効な生命保険のプランについて。
- ・生前贈与の活用